

(様式第 1 号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2023 年 9 月 1 日

国土交通省港湾局長 殿

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 4 条第 1 項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社東西荷扱所
所 在 地	〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通 3 丁目 12 番地 1 ミトビル 6 階
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 半田 一久
担 当 者 連 絡 先	電 話：045-201-4044 （管理部：平野）
	メー ル：hiro-hirano@trancy.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	http://www.tygr-tozai.co.jp/index.html









2. 港湾関係企業等としての事業の概要

1950 年に横浜で設立した港湾運送事業者であり、横浜港で、1. 港湾運送事業 /2. 通関業並輸出入貨物取扱業/3. 自動車運送取扱業/4. 貨物保管, 荷役, 梱包その他取扱業/5. その他港湾運送に付帯する業を営んでおります。
--















3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	DX・BPR や書類の電子化に取り組みペーパーレス化を促進	・コピー用紙の削減 2025 年：20%、2027 年：30%、2030 年：50%
□環境 ✓社会 ✓経済	安全で働きやすい職場の整備と創生	・労災事故ゼロの継続 ・健康経営優良法人認定
□環境 □社会 □経済		


















(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している				4	5			8		10						16	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している				4	5			8								16	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる			3					8		10							
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる			3	4				8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5			8		10							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している				4	5			8									
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5			8		10							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる			3					8									
11	環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる											11.6	12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている							7						13				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
13	【温室効果ガス】 ・ 自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている								7					12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・ 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・ 廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。			3			6					11	12					
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6									15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ 社内で事務効率化プロジェクトを立ち上げ、4つのWGでそれぞれの目標に向かい活動している。									9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・ 事業が地域に与える影響を把握する為、自営会、行政、業界団体、地域企業と定期的な意見交換を行っている。									9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・ 地域の自営会に毎月参加し、清掃活動にも参加している。											11						17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

カ テ ゴ リ	チェ ック 項 目	具 体 的 な 取 組 （ 公 的 な 取 得 認 証 が あ れ ば 、 併 せ て 記 載 し て く だ さ い 。）	主 な SDGs（17 ゴ ールと169 タ ー ゲ ット） 関 連 項 目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	組 織 体 制	・グループ企業倫理要綱（企業理念・行動指針・行動規範）を定め、社員に周知・教育（リーフレットの配付、や唱和やe-ラーニング等）している。 ・2023-2025経営計画を策定し社内に展開している。 ・経営計画、職場目標、個人目標へとツリー上で関連付けている。								8	9								17
29		・法令遵守に関し、グループ企業倫理要綱に定めている。 ・コンプライアンス規程を定め、相談窓口を設置している。																16	
30																		16	
31																		16	17
32																		16	
33																		16	
34						4					9		11		13.1			16	
35										8	9								17

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

<div>【記載留意事項】</div> <div> <div>・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。</div> <div>・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。（空欄で結構です。）</div> <div>・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。</div> <div>・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。</div> <div>・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。</div> <div>・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。</div> <div>・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。</div> </div>
--

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地：	〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸 通 3 丁目 12 番地 1 ミトビル 6 階
名称：	株式会社東西荷扱所
代表者：	代表取締役社長 井上 猛
登録年月日：	令和 6 年 9 月 1 日

みなとSDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	DX・BPR や書類の電子化に取り組み ペーパーレス化を促進	・コピー用紙の削減 2025 年：20%、2027 年： 30%、2030 年：50%	2023 年 9 月から 2024 年 8 月 まで約 13%削減
□環境 ✓社会 ✓経済	安全で働きやすい職場の整備と創 生	・労災事故ゼロの継続 ・健康経営優良法人認 定	・労災事故ゼロ継続中 ・健康経営優良法人認定更新 予定
□環境 □社会 □経済			

令和 7 年 10 月 2 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸
通 3 丁目 12 番地 1 ミトビル 6 階

名称： 株式会社東西荷扱所

代表者： 代表取締役社長 大森 孝哉

登録年月日： 令和 5 年 9 月 2 9 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	DX・BPR や書類の電子化に取り組み ペーパーレス化を促進	・ コピー用紙の削減 2025 年：20%、2027 年： 30%、2030 年：50%	令和 6 年 9 月から令和 7 年 8 月まで約 12.6%削減
□環境 ✓社会 ✓経済	安全で働きやすい職場の整備と創 生	・ 労災事故ゼロの継続 ・ 健康経営優良法人認 定	・ 労災事故ゼロ継続中 ・ 健康経営優良法人認定更新 予定
□環境 □社会 □経済			